

令和2年度貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	51,651,062	58,282,726	-6,631,664
未収金	9,184,401	1,151,364	8,033,037
仮払金	115,575	96,372	19,203
流動資産計	60,951,038	59,530,462	1,420,576
2 固定資産			
1)基本財産	61,200,000	61,200,000	0
2)特定資産	8,114,056	7,875,046	239,010
公益事業積立金	1,400,092	1,200,082	200,010
事業積立金	3,581,402	3,376,802	204,600
定期預金	2,856,561	2,856,561	0
長期貸付金	276,001	441,601	-165,600
3)その他の固定資産	127,000,000	127,000,000	0
固定資産計	196,314,056	196,075,046	239,010
資産合計	257,265,094	255,605,508	1,659,586
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,113,211	1,373,324	-260,113
未払消費税	499,900	462,000	37,900
預り金	51,394	31,290	20,104
流動負債計	1,664,505	1,866,614	-202,109
2 固定負債			
退職給付引当金	2,307,100	2,102,500	204,600
長期借入金	160,000,000	160,000,000	0
固定負債計	162,307,100	162,102,500	204,600
負債合計	163,971,605	163,969,114	2,491
III 正味財産の部			
指定正味財産計	34,287,768	34,287,768	0
(うち基本財産への充当額)	(34,287,768)	(34,287,768)	0
一般正味財産計	59,005,721	57,348,626	1,657,095
(うち基本財産への充当額)	(26,912,232)	(26,912,232)	0
正味財産合計	93,293,489	91,636,394	1,657,095
負債及び正味財産合計	257,265,094	255,605,508	1,659,586

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産の部			
1 経常増減の部			
1) 経常収益(A)	31,829,705	33,630,520	-1,800,815
基本財産運用益	15,868	9,522	6,346
特定資産運用益	10	8	2
受取会費	1,975,000	3,902,000	-1,927,000
事業収益	475,825	660,738	-184,913
地方公共団体助成金等収益	25,994,878	25,866,768	128,110
その他助成金等収益	0	120,000	-120,000
寄付金収益	3,015,118	2,649,536	365,582
雑収益	353,006	421,948	-68,942
2) 経常費用(B) = (B1)+(B2)	30,172,610	33,200,427	-3,027,817
公益事業費(B1)	28,751,596	31,165,209	-2,413,613
給料手当	13,059,306	13,745,646	-686,340
福利厚生費	1,670,364	1,753,641	-83,277
旅費交通費	917,684	2,759,107	-1,841,423
通信運搬費	894,179	1,133,171	-238,992
会議費	107,270	261,638	-154,368
消耗品費	5,652,020	3,525,714	2,126,306
印刷製本費	540,311	565,269	-24,958
賃借料	1,036,612	1,150,249	-113,637
保険料	7,920	33,588	-25,668
諸謝金	853,302	2,229,736	-1,376,434
租税公課	778,573	789,800	-11,227
支払負担金	323,350	614,370	-291,020
委託費	611,280	1,834,280	-1,223,000
支助助成金	2,277,000	769,000	1,508,000
雑費	22,425	0	22,425
法人管理費(B2)	1,421,014	2,035,218	-614,204
給料手当	45,000	0	45,000
退職給付費用	204,600	202,400	2,200
福利厚生費	78,128	66,917	11,211
会議費	50,140	96,790	-46,650
賃借料	77,626	0	77,626
旅費交通費	116,356	248,864	-132,508
通信運搬費	77,129	28,524	48,605
消耗品費	6,483	763,605	-757,122
委託費	440,480	364,040	76,440
租税公課	125,127	15,000	110,127
支払負担金	178,000	217,100	-39,100
雑費	21,945	31,978	-10,033
当期経常増減額(C) = (A)-(B)	1,657,095	430,093	1,227,002
2 経常外増減の部			
1) 経常外収益	0	0	0
2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,657,095	430,093	1,227,002
一般正味財産期首残高	57,348,626	56,918,533	430,093
一般正味財産期末残高	59,005,721	57,348,626	1,657,095
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	34,287,768	34,287,768	0
指定正味財産期末残高	34,287,768	34,287,768	0
III 正味財産期末残高	93,293,489	91,636,394	1,657,095

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

平成24年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 有価評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法（定額法）

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(4) リース取引関係

ファイナンス・リース取引

① 所有権移転ファイナンス・リース取引 該当なし

② 所有権移転外ファイナンス・リース取引 該当なし

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおり。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	20,000,000	0	15,000,000	5,000,000
定期預金	41,200,000	0	0	41,200,000
普通預金	0	15,000,000	0	15,000,000
小計	61,200,000	15,000,000	15,000,000	61,200,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,102,500	204,600	0	2,307,100
減価償却引当資産	1,274,302	0	0	1,274,302
長期貸付金	441,601	0	165,600	276,001
借入金返済準備金	2,856,561	0	0	2,856,561
公益事業積立金	1,200,082	200,010	0	1,400,092
小計	7,875,046	404,610	165,600	8,114,056
合計	69,075,046	5,404,610	5,165,600	69,314,056

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおり。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財 産からの充当額	うち一般正味財 産からの充当額	うち負債に対応 する額
基本財産				
投資有価証券	5,000,000	0	5,000,000	0
定期預金	41,200,000	27,287,768	13,912,232	0
普通預金	15,000,000	7,000,000	8,000,000	0
小 計	61,200,000	34,287,768	26,912,232	0
特定資産				
退職給付引当資産	2,307,100	0	0	2,307,100
減価償却引当資産	1,274,302	0	1,274,302	0
長期貸付金	276,001	0	0	276,001
借入金返済準備金	2,856,561	0	2,856,561	0
公益事業積立金	1,400,092	0	1,400,092	0
小 計	8,114,056	0	5,530,955	2,583,101
合 計	69,314,056	34,287,768	32,443,187	2,583,101

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 債権の債権額、貸倒引当金の当期末残高及び、当該債権の当期末残高

債権の債権額、貸倒引当金の当期末残高及び、当該債権の当期末残高は次のとおり。

(単位：円)

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金当期末残高	債権の当期末残高
改善資金 貸付金	10,640,240	10,364,240	276,000
更生資金 貸付金	776,562	776,561	1

6. 保証債権等の偶発債務

該当なし

7. 満期保有目的の債券の内訳および帳簿価格、時価及び評価損

満期保有目的の債券の内訳は次のとおり。

(単位：円)

種類および銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
第171回利付国債	15,000,000	14,573,760	-426,240
第163回共同発行地方債	10,000,000	10,000,000	0
第136回大阪府公募公債	8,000,000	7,998,264	-1,736
千葉県債	10,000,000	9,987,060	-12,940
第91回川崎市公募公債	20,000,000	20,118,560	118,560
第93回地方公共団体機構	10,000,000	10,078,520	78,520
計	73,000,000	72,756,164	-243,836

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減および残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減および残高は次のとおり。

(単位：円)

補助金名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表 上記載区分
補助金	兵庫県	0	25,994,878	25,994,878	0	

9. 基金および代替基金の増減額およびその残高

該当なし

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

該当なし

11. 関連当事者との取引

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記2. 基本財産及び特定資産の増減額およびその残高に記載をしているため記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増減額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,102,500	204,600	0	0	2,307,100

財 産 目 録
(令和3年3月31日現在)

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金			
現金	手元保管	運転資金として	32,182
普通預金	各銀行 普通預金	運転資金として	34,888,350
定期預金	各銀行 定期預金	運転資金として	16,000,000
郵便局	ゆうちょ銀行 預 金	運転資金として	730,530
未収金	委託費・ネオス(株)・コココーラ		9,184,401
仮払金	労働保険料		115,575
		流動資産 計	60,951,038
2 固定資産			
(1)基本財産			
預金	三井住友他 普通預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に充てるため保有している財産	15,000,000
公社債	野村証券 1468481		5,000,000
定期預金	三菱UFJ信託 1201461		38,059,240
定期預金	JA兵庫信連 本店		3,140,760
		基本財産 計	61,200,000
(2)特定資産			
公益事業積立金	但馬定期	特定事業準備積立金	1,400,092
事業積立金			
退職給付引当資産	但馬定期	但馬1105932 職員の退職に備えたもの 但馬1105932 対象資産購入に備えたもの	2,307,100
減価償却引当資産			1,274,302
定期預金	但馬定期	但馬1105940 貸付事業の長期借入金の返済に備えたもの	2,080,000
定期預金	但馬定期	但馬1106050	776,561
長期貸付金		貸付事業にあたる貸付金	276,001
		特定資産 計	8,114,056
(3)その他の固定資産			
定期預金	三井住友 神戸営業部	貸付事業の貸付原資であるが、運用益を公益目的事業に充てるため運用している	10,000,000
定期預金	JA兵庫信連 本店		13,000,000
預金	三井住友 神戸営業部		36,000,000
公社債	野村証券 神戸支店		68,000,000
		その他の固定資産 計	127,000,000
		固定資産 計	196,314,056
		資産の部 計	257,265,094
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	年次処理によるもの	社会保険の未払金等	1,113,211
預り金		源泉徴収等	51,394
未払消費税		令和2年度未払消費税額	499,900
		流動負債 計	1,664,505
2 固定負債			
退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職に備えた引当金	2,307,100
長期借入金	貸付事業に対するもの	貸付事業の原資	160,000,000
		固定負債 計	162,307,100
		負債の部 計	163,971,605
		正味財産 計	93,293,489

令和3年4月28日

監査報告書

公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会

理事長 和田 修 様

監事

橋本剛旺



私たち各監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算関係書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

令和3年4月28日

監査報告書

公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会

理事長 和田 修 様

監事

小林 泉 

私たち各監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算関係書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上